

令和3年度 第2学年 学級経営案

担任 窪田 郁海

学校教育目標 豊かな人間力をもち、未来をひらく子どもの育成
～やさしく かしこく たくましい 西津を愛する子～

学級の実態（男子15名 女子9名）

- ・学級全体として仲がよく、友達と交流のある学習や活動に意欲的に取り組める。
- ・物事に対する反応が素直で、自分の思いや考えを積極的に発信できる児童が多い。
- ・困難なことに粘り強く取り組む力は弱い。
- ・発達段階上、自己中心的な言動が見られる。

こんな2年生に育てたい

- ・場に応じたあいさつや返事がすすんでできる子に。
- ・目標をもち、目標達成に向けて力いっぱい取り組める子に。
- ・周りの人のことを考えて行動できる子に。
- ・みんなで協力することのよさを感じられる、前向きな学級集団に。

学級目標

みんなで協力 全集中！

人間性豊かな子

- ・場に応じた気持ちのよいあいさつや返事、正しい言葉づかいができるように、継続した働きかけをする。(校内・校外ともに)
- ・集団遊びを通して、集団の楽しさや心地よさを感じさせ、仲間意識や思いやりの心を育てる。
- ・話し合い、みんなで取り組む経験を積み、協力することのよさを感じられるようにする。
- ・係活動や会社活動などで人の役に立つことを経験させ、自己有用感や自尊感情を育てる。
- ・モルモットの飼育を通して、命を大切にすることを育てる。

自ら考え、学び合う子

- ・ドリルタイムを有効に活用し、基礎・基本の定着、また、ICT機器活用の定着を図る。
- ・興味・関心を高めるために、授業では、具体物を用いたり、ICTを積極的に活用したりする。
- ・ペア・トリオ・グループ学習を効果的に取り入れながら、学級全体で学びを深めていけるような授業をデザインする。
- ・学習の「ふり返り」を大切に、一人ひとりの学びを確かめ、授業改善に役立てる。
- ・児童の読書状況を可視化し、年間100冊、学年おすすすめ本10冊を達成するように働きかける。

心身ともに健康な子

- ・朝運動に懸命に取り組ませ、体力の向上を図る。
- ・体育的行事(体育大会、持久走大会、なわとび大会など)前には必ず目標をもたせ、他者との比較ではなく、自分の成長や達成感が感じられるような支援をする。
- ・食の授業や給食時間中の指導により、体によい食べ方について意識づける。
- ・毎月のいじめアンケートを活用して、いじめの未然防止に努める。

ふるさと大好き子

- ・地域の自然や生き物とふれあい、自分たちが住んでいる地域への愛着心をもたせる。
- ・生活科の町たんけんを通して、西津地区の様子を知る活動を増やす。
- ・シルバーカフェ訪問を中心に、地域の人とふれあう機会を多くもち、積極的に交流させる。
- ・なかよしタイムのミニ遠足を通して、西津に親しみをもたせ、よさを感じさせる。

その他

- ・学級通信・懇談会・連絡帳・電話・授業公開など、家庭との連携を充実させ、相互理解を深める。
- ・生活科を中心に、積極的に地域人材を活用し、児童と地域とのつながりを深める。